

ガス器具の仕組みからサポート、販売提案までまるごと JA-LPガス事業勉強会（ガス器具販売勉強会）

ガス課は6月2日、「ガス器具販売勉強会」を開催した。株式会社ノーリツ 八王子研修センターにて同社社員による講義が行われ、JA職員や関連会社社員など12人が参加した。

本勉強会はLPガス担当職員を対象に、販売所業務に必要な基礎知識や最新のガス器具情報の習得等を目的に行われた。当日はふる給湯器やビルトインコンロの構造と作動原理について講義を受けた後、故障している実機を使っ



て原因判定の確認や新商品のセールスポイントを学んだ。さらに提案力アップと題して、顧客に潜在しているニーズを顕在化するための情報収集や提案の手法についての講義もあり、印象に残る勉強会となった。

参加者からは「実際の故障をしたときに見立てた実習を行えたので、今後に役立てたい」「推進の仕方について、ニーズに応えられるようにしていきたい」という前向きな感想が寄せられた。



【担当職員よりひとこと】

「勉強会の内容は実践的なものにしましたので、ぜひ現場で活用いただければ幸いです。今日来られなかった方にも内容を伝えていただき、夏のガス器具販促に向けてお取り組みをお願いいたします。」
(生活部 ガス課 高橋伊吹さん)

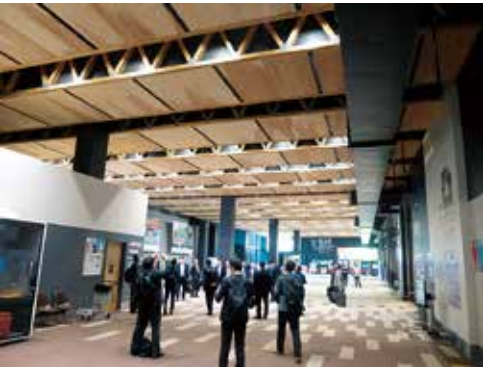
脱炭素社会の構築に向け木造建築を学ぶ 資産管理事業県外視察研修会

施設部は6月6日から7日にかけて、「JA・JA子会社資産管理事業県外視察研修会」を開催。JA・JA子会社の施設担当課長ならびに役職員14人が参加した。

本研修会は熊本県で視察が行われた。まず、玄関口となる阿蘇くまもと空港では三井ホーム株式会社の木造建築技術を用い、熊本県産の木材を使用した屋根組（木トラス）を視察。また、「ウッドデザイン賞2020」を受賞した三井ホーム熊本支店を訪問。脱炭素社会の構築に向け、再生可能な資源である木材を利用した建造物について学んだ。このほか、復旧整備事業の進む熊本城などを視察した。

同部県外視察を行うのは4年ぶり。小野忠久部長は本研修会について「環境にやさしい循環型資源である木材を利用した大空間施設建設技術を、今後の組合員の土地有効活用推進に活かしてもらえれば」と話した。

※ウッドデザイン賞：林野庁補助事業としてウッドデザイン賞運営事務局が主催するアワードで、2015年より実施されている。木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度。



阿蘇くまもと空港の木トラスを視察する参加者

「湘南ゴールドクレープ」新発売 数量限定 県内セブン-イレブン店舗にて



〈概要〉
商 品 名：湘南ゴールドクレープ
 レアチーズ&湘南ゴールドソース
発 売 日：令和5年6月14日
価 格：税抜230円
販売店舗：神奈川県内のセブン-イレブン
※数量限定につき、取り扱いが終了している場合があります。

職員一丸となり士気高揚を図る 令和5年度職員全体研修会

6月24日、横浜市内で「令和5年度職員全体研修会」を開催。県本部長以下正職員・嘱託職員・受入出向者213人が参加した。今次3か年計画の実践2年度を迎えるにあたり、事業内容を共有し、計画達成に向けて職員の意識を高めた。

研修会は二部構成で、第一部は「1秒で答えをつくる力」と題して漫才作家で吉本総合芸能学院（NSC）講師の本多正識氏が限られた時間で自分の考えを伝えるテクニックについて講演した。

第二部では県本部長・各部長より令和5年度事業計画および事業実施方策について説明があり、計画の達

成に向けて士気高揚を図った。

根本芳明県本部長は「仕事はチームワーク。当事者であることを自覚してチームの力を高めてほしい。組合員の豊かな生活の実現に向けて、やりがいをもって笑顔で働き続けられる。そのような組織でいられるよう、皆で頑張っていこう」と職員に呼びかけた。



JAマイホーム・アパート建築キャンペーン 建築のお申し込みでカタログギフトを進呈中

施設部は、6月19日から8月31日まで「JAマイホーム・アパート建築キャンペーン」を実施しています。

期間中に建築確認申請依頼書をいただき、かつ依頼日から1年以内に施設建設契約を締結していただいた方に、カタログギフトの進呈を行っています。キャンペーン詳細は全農かながわホームページをご覧ください。



↓詳細はこちらから↓